



高橋 一郎 さん 田の頭

令和6年 春の叙勲

瑞宝双光章

昭和53年に歌津消防団に入団し、以来44年の永きにわたり率先してその職務を遂行されました。平成29年からは南三陸町消防団団長を務め、令和5年に退団されるまで、町の消防力の強化と災害防除に寄与されました。

令和6年能登半島地震義援金募集の結果と御礼

義援金総額 **2,394,930円**

町内の皆さまに令和6年能登半島地震義援金へのご協力をお願いしたところ、多くの義援金をお寄せいただきました。

お寄せいただいた義援金については、次のとおり被災地に送金を行いました。

皆さまからの温かいご支援、ご協力に対し、心からお礼申し上げます。

送金先および金額

送金先	送金金額
石川県七尾市	300,000円
石川県輪島市	700,000円
石川県珠洲市	500,000円
石川県志賀町	300,000円
石川県穴水町	300,000円
石川県能登町	300,000円
合 計	2,400,000円

※端数5,070円は協議会から支出。

☎ 南三陸町行政区長連絡協議会事務局（総務課 総務法令係） ☎46-1370

自衛官募集対象者名簿提供のお知らせ

自衛官募集事務は、自衛隊法において市町村が事務の一部を行う法定受託事務として定められており、同法施行令に基づく自衛隊宮城地方協力本部からの依頼に応じて、今年度に満18歳となる人の情報（氏名および住所）を提供する予定としています。

提供することを希望しない場合は、6月30日（日）までにご連絡ください。

☎ 総務課 総務法令係 ☎46-1370



三陸の特産品が勢ぞろい！

5月3日（金）から5日（日）の3日間、神割崎キャンプ場を会場に第9回潮騒まつりが開催されました。潮騒まつりは、南三陸町と石巻市の飲食店が多数出店するゴールデンウィーク恒例のイベントとなっています。

飲食ブースでは地元の生産者が新鮮な海の幸を提供し、特設ステージでは日替わりで様々なショーも開催されました。

天候にも恵まれ、この3日間は町内外から大勢の家族連れで賑わっていました。

みなしぽ



通う学校、住む町をより良いものへ

5月10日（金）、児童生徒健全育成ボランティア「南三陸きらきらアルカス」結成式を執り行いました。

「アルカス」とは、小学生・中学生・高校生で構成され、自主的に健全育成活動や非行防止活動に参画することにより、自らの規範意識と防犯意識を高めるとともに、子どもの視点から地域住民により良い地域環境づくりを目指して活動する健全育成ボランティアのことです。

これまで町内では、志津川小学校1校のみにアルカスがあり、そこで児童の健全育成や非行防止活動を行ってきました。その

後、教育委員会と警察が連携を図り、地域の子どものより良い健全育成を考えていたところ、志津川小学校にあるアルカスを町内全域に広めようという気運が高まり、町内の全小中学校でアルカスを結成することとなりました。

結成式では、戸倉小学校6年生の菅原悠仁さんと歌津中学校3年生の阿部ひよりさんによる「アルカス・ともだち宣言」の唱和が行われました。

齋藤教育長は「児童生徒の一人一人が、周りの人の役に立とうといった気持ちで、相手を思いやり、友達を大切に、社会の役に立つ人間へと成長して欲しい」と話しました。



三陸の自然を歩いて満喫！

環境省の復興事業の一環として東日本大震災の翌年から始まった「みちのく潮風トレイル」が、令和元年6月の全線開通から今年で5周年を迎えます。

「みちのく潮風トレイル」は、青森県八戸市から福島県相馬市までを繋ぐ1,000キロを超えるロングトレイルで、当町では、「行者の道」を歩く田束山、美しい里山の風景が残る入谷地区、海岸線を行く戸倉地区を巡り、各所から志津川湾とそこに浮かぶ島々を見ることができます。特に田束山の山頂は眺望がきき、5月中旬頃からは咲き誇るヤマツツジ越しに志津川湾を望むことができます。

町では、この全線開通5周年イベントとして、5月11日（土）に自然体験活動のガイドグループ「おきなくらEELS」と共同で「田束山つつじ観賞トレイル」を開催しました。

当日は天候にも恵まれ、お昼には宮城県漁業協同組合歌津支所女性部の皆さまによる海鮮汁のお振舞いもありました。

気仙沼市から参加された高橋さんと菅野さんは「ガイドさんの話を聞きながら、皆で田束山に登ったことが楽しかった。車で移動して見るツツジと自分で登って見るツツジは全然違って見える。ぜひまた参加したい」と話してくれました。

